

## 審議会会議録

会議名称	平成29年度 伊達市まち・ひと・しごと創生有識者会議		
議 題	議事 協議事項1 平成28年度実施事業の成果検証結果について 協議事項2 施策の見直し及び総合戦略の改訂等の必要性について		
開催日時	平成29年9月5日（火）18:30～20:20		
場 所	伊達市役所 2階会議室A・B		
出席委員	青木 一也 委員 石井 吉春 委員 石垣 和明 委員 上田 孝弘 委員 宇佐美雅昭 委員 大矢 大介 委員 尾川 圭延 委員 川村 守 委員 吉瀬 献策 委員 佐野 真三 委員 椎名 保彦 委員 進藤 慎 委員 杉原 茂 委員 松本 博江 委員 的場 重一 委員 矢野ゆうき 委員 山崎 誠 委員 山本 教生 委員 渡邊 源之 委員 (計19名)		
	所管部課名	企画財政部企画課	
公開・非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開	傍聴者人数	3名
	<input type="checkbox"/> 非公開	非公開の理由	
<p><b>【審議会の概要】</b></p> <p>1. 開 会（事務局：企画課長）</p> <p>2. 委嘱状交付</p> <p>3. 市長あいさつ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一次産業を中心に税収が伸びている。農業・漁業ともにすばらしい成果である</li> <li>・しかし、長い目で見ると人口減少・少子化は残念ながら税収に大きく影響する</li> <li>・発想を転換しどうすればできるかを考えていく必要である</li> <li>・皆さんから忌憚の無いご意見をいただきたい</li> </ul> <p>4. 新任委員紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●事務局</li> <li>・平成29年5月31日付けの委員任期満了に伴い、伊達市PTA連合会会長の青木一也委員、伊達市農業協同組合参事の上田孝弘委員、北海道伊達高等学校校長の山崎誠委員、北洋銀行伊達支店長の石垣和明委員、北海道銀行伊達支店長の山本教生委員、伊達市社会福祉協議会の椎名保彦委員が新たに委員に就任した</li> </ul> <p>5. 座長及び副座長選出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・座長には石井吉春委員が選出された。また、副座長は石井座長より樽見弘紀委員が指名された</li> </ul>			

## 6. 座長あいさつ

### ■座長

- ・本会議は中長期のもの。人口が減らないまちをどうつくるか。戦略の効果を見ながら必要に応じた見直しの議論も行い実りある会議にしたい

## 7. 議 事

### 協議事項 1 平成 28 年度実施事業の成果検証結果について

### 協議事項 2 施策の見直し及び総合戦略の改訂等の必要性について

#### 【事務局より説明】

#### 【質疑・意見交換】

#### □委員

- ・農業担い手センターなど農業を始める方が最初に相談する窓口への売り込みが必要では

#### □委員

- ・伊達市内は家賃が高い。条件がいい室蘭市に行くとの話を聞く

#### □委員

- ・ひまわり保育所整備で物理的に待機児童が解消されるが保育士不足をどう考えているのか

#### □委員

- ・介護福祉の事業所に多くの若者が勤務しているが市内に定着していない。対策が必要
- ・伊達は元気な高齢者が多い。地域、社会に参加させる仕組みを考えることも必要

#### □委員

- ・パワハラなどが無い働きやすい職場を作るため企業育成も重要な視点では
- ・昨年度は広域連携で実施しているが成果の評価も広域で行っているのか

#### ●事務局

- ・実施計画では広域の目標設定も行っているが、総合戦略の中では個別に評価を行う

#### □委員

- ・人口増を目指して空き家や空き店舗の改修資金をクラウドファンディングで募集するなど幅を拡げた取組が全国では行われている

#### ■座長

- ・ミッション性がある事業内容のほうが効果的

#### □委員

- ・伊達野菜のPR活動にはSNSの活用など若者の興味をひく取組も必要
- ・若者の意見を取り入れることが必要

#### □委員

- ・看護師等修学資金貸付制度は学生や親にとってもありがたい制度。地元定着の効果も高い

#### □委員

- ・都会に出た若者がUターンするには働く場所が必要。すべてが農家にはならない
- ・中高一貫校をつくり地域リーダーとなる子供を育てると変化が起きるのでは

#### □委員

- ・小中高と繋がった教育機関でのシチズンシップ教育の推進が重要。最終的に人が資源になる

委員

- ・クラウドファンディングの成功事例を紹介することで別の事業体にも広がるのでは

● 事務局

- ・今後の会議の中で紹介していく

委員

- ・保育士も不足しており福祉学科に進む場合の資金貸付も実施できないか

委員

- ・若者が働きたい魅力のある企業を目指す必要がある

委員

- ・人口が減少しても食糧供給面では可能性がある。耕作放棄地を若者の仕事に繋げられないか

委員

- ・伊達で働いている方が住みやすくなるための施策を皆さんで考えて検証していきたい

委員

- ・子育てしやすいまちにするため公園整備や母親が働きやすい環境整備が必要

委員

- ・大滝区での移住施策では温泉資源の活用も念頭において欲しい

委員

- ・移住者は伊達の良さを理解している。施策を検討するうえで参考になる

■ 座長

- ・本日の協議事項は成果検証結果について事務局（案）のままでよろしいか
- ・各種施策や総合戦略の見直しが必要性的についてもこのままとし、引き続き進めていくことで会議をまとめてよろしいか

各委員

- ・異議なし

8. 閉 会